

2026 年 7 月 31 日
サカタインクス株式会社

「FTSE Blossom Japan Index」および「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」 の構成銘柄に継続選定のお知らせ

サカタインクス株式会社(本社:大阪市中心区、代表取締役 社長執行役員:上野 吉昭、証券コード:4633)は、「FTSE Blossom Japan Index」および「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定されたので、お知らせいたします。「FTSE Blossom Japan Index」は3年連続、「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」は5年連続で構成銘柄に選定されています。

「FTSE Blossom Japan Index」はグローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell が作成しており、環境、社会、ガバナンス(ESG)について優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたもので、サステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されています。FTSE Russell の評価は、コーポレート・ガバナンス、健康と安全性、腐敗防止、気候変動といった分野で行われており、「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄である企業は環境、社会、ガバナンスに関する様々な基準を満たしています。

「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」は、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス(ESG)の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。また低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI 経営品質スコアにより改善の取り組みが評価される企業のみを組み入れています。

「FTSE Blossom Japan Index」および「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」は、公的年金運用機関である年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)の ESG 投資指数の一つとして採用されています。当社は、GPIF が採用する国内株式を対象とした ESG 指数のうち、「S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数」にも採用されています。

当社グループは、長期ビジョン「SAKATA INX VISION 2030」の実現に向け、気候変動への対応をはじめ、環境負荷の低減、多様な人材が活躍できる職場環境づくり、コーポレート・ガバナンスおよびリスクマネジメントの強化などの重要課題に取り組んでおります。今後も事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献し、企業価値のさらなる向上を目指してまいります。

※「FTSE Blossom Japan Index」「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」について

<https://www.ftserussell.com/ja/products/indices/blossom-japan>

※当社のサステナビリティ活動について

<https://www.inx.co.jp/sustainability/>

以 上

サカタインクス株式会社について

サカタインクスは 1896 年に創業し、アジア、米州、欧州など世界の 20 を超える国と地域に展開する印刷インキ販売で世界第 3 位の化学メーカーです。各種パッケージや飲料缶、情報メディア媒体などに使用される印刷インキ、デジタルプリンティング向けの産業用インクジェットインキや画像表示材料用顔料分散液などの製造・販売を行っています。「ビジュアル・コミュニケーション・テクノロジーの創造」をビジネステーマとし、環境に配慮したサステナブル製品を通じて、「人々の暮らしを快適にする情報文化の創造」を目指し、新規分野への挑戦も続けています。(<https://www.inx.co.jp/>)

お問い合わせ

コーポレートコミュニケーション部 田中、横尾 Tel 03 (5689) 6601

【お問い合わせフォーム】 <https://www.inx.co.jp/contact/>